

(事業報告書様式1)

1 施設概要 (※維持管理水準書1ページや個別仕様書などを参考に記入してください)

公園名	横浜市公園プール グループ8 菊名池公園プール、綱島公園プール
所在地	菊名池公園プール：港北区菊名1-8-1 綱島公園プール：港北区綱島台1
公園面積、公園種別	菊名池公園プール：8,643㎡ 綱島公園プール：2,427㎡
主な施設	菊名池公園プール：屋外プール 綱島公園プール：屋外プール
特徴	菊名池公園プール：流水プール、25mプール、徒歩プール 綱島公園プール：25mプール、徒歩プール
公園開園日	菊名池公園プール：昭和49年 綱島公園プール：昭和39年

2 指定管理者概要

指定管理者名	オーエンスグループ
代表者名	代表団体 株式会社オーエンス 代表取締役 大木 一雄
所在地	東京都中央区銀座4-12-15
指定管理期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
現指定管理者管理運営開始日	平成22年4月1日

(事業報告書様式2)

1 管理運営体制(事業計画書様式2)の報告

令和5年度より新型コロナウイルス感染症の影響による制限を廃止し、平成31年度以来の通常運営となりました。昨年度に引き続き猛暑が続いたため、日よけテントの設置、適宜プールサイドへの散水等を実施し、熱中症対策を徹底しました。

運営中は、アンケートBOXの設置、利用者満足度調査を行い、利用者本位の施設づくりに努めました。

安全で快適なプール運営をするために人材育成に努めました。責任者研修を閉場期間中毎月行い、救助・救命講習はもちろんのこと、運営資金の管理・売上の管理・スタッフの管理・個人情報保護・クレーム対応など、責任者に就くにあたって不可欠な研修を行いました。開場中は全プールグループチャットを用いて、連絡を綿密にとり災害発生時の対応、当日欠勤によるヘルプの派遣、クレーム対応についての情報共有を徹底しました。

また、事故防止対策として、ライフガード研修を徹底して行いました。当グループマニュアル『ライフガード業務マニュアル』を教本として使用し、事故防止のために存在する場内規則とその意味を理解させました。

そして、事故防止に気持ちよく利用者をご協力していただけるよう、監視員の接客態度について研修を実施し接客マナーの向上を図りました。きちんとした接客態度・監視態度で信頼感を得ることにより、利用者の方も快く事故防止にご協力いただけるのだということをスタッフに理解させました。当グループ代表団体営業部・スポーツ事業部所属の横浜市公園プール担当者が巡回し、スタッフの監視態度や接客態度をチェックしました。

2 利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告

感染症対策の制限が廃止され、市民サービスの向上を図るために自主事業を実施しました。平成31年度以来の制限なしの自主事業の実施となり、毎週行われる自主事業に大好評をいただきました。また、今年度も引き続きエアコンプレッサー、浮き具などの無料貸し出しを行い、利用者満足度向上につなげました。さらに利用促進につなげるため回数券、1日券を発行し、多くの近隣小学生に複数回施設を利用していただきました。

今年度より通常運営となったため、当グループが管理運営を務める公園プールHP上だけでなく、紙やWEB媒体で情報発信を行いました。

開場前には、菊名池公園プールにて港北消防署の訓練場としてプールの貸出を行い、地域住民の活動を支援しました。その結果、港北消防署より「消防機関への各種協力、火災予防の啓発等及び地域防災等に功績のあった団体または個人」として消防局長表彰をいただきました。また、横浜市の重要施策を踏まえ温室効果ガスの削減として、こまめな節電や冷房温度28度設定を推奨し循環型社会に向けて取り組みました。

当グループで管理している横浜市内11公園プールのスタッフを集め、水難事故を想定した、救助から救急隊への搬送までの流れ、災害時の対応・熱中症対策について消防署と合同訓練を実施しました。急な災害に対応できるように開場期間前に、各プール避難経路の確認と点検を行いました。台風

が予想された前日には、飛ばされやすい物、倒れやすい物を撤去移動するなどして対応しました。雷発生時には、各プール責任者に判断を仰ぎ、一時利用を中断させ利用者を安全な場所に避難させる、一時休場するなどして対応しました。

事故を未然に防止する大切さを利用者に理解していただくために接遇・危険察知等の研修を充実させました。施設内で死角の発生しやすい監視上のポイントや、公園プールで起きやすい事故などを実際の現場に照らし合わせながら研修を行いました。

近隣の交番の協力を得て、不審者の侵入防止や、路上駐車等の迷惑行為防止に努め、安心して利用いただける環境を整えました。苦情発生時は責任者を中心に誠意をもって迅速に対応するとともに、責任者グループチャットにて情報を共有し、再発防止に努めました。

個人情報の取扱いについては、法令遵守教育を最重要課題と位置付け、個人情報保護条例、個人情報取扱特記事項の内容について従事者全員が周知徹底しました。横浜市の条例をもとに作成したマニュアルを用いて、従事者に、個人情報保護のために守るべき事柄や、条例に違反したときの罰則の内容、民事上の責任などにおける研修を行いました。また、条例等についての内容を理解させると同時に、その条例等が、実際公園プールで扱う個人情報とどのように結びつくのかを明らかにし、具体的な事例とともに実施しました。当グループでは、民間事業者の個人情報の取扱いに関する適切性の判断指標とされるプライバシーマーク（財団法人日本情報処理開発協会による個人情報について適切な保護措置を講ずる体制のある事業者の認定）を取得しており、そのマニュアル（PMSガイドブック）をもとに、研修を行いました。また、従事者全員に対して確認テストを行い、個人情報に対する知識を定着させました。

昨年度継続事業として実施した「ペットボトルキャップ回収」では、管理をしている 11 公園プール合計 9.8kg 4,800 個回収し、利用者への SDGs 普及に努めました。

手帳を掲示いただいた障がい者の方には、入場料金を半額免除してご案内しました。

3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

利用者への安全確保を第一に捉え、施設・設備の自主点検を行うなど、施設の特性に応じた最適な維持管理業務体制を構築しました。

閉場期間中、月に 2 回施設巡回点検を実施し、内容については毎月月例点検表を作成し市に報告しました。巡回担当者から異常を発見したと連絡があった際にはその場から写真を送信のうえ責任者が確認し、早急に修繕が必要と判断した箇所は、速やかに横浜市に報告し施設・設備の維持管理、修繕業務を進めました。

開場前及び開場期間中に植栽管理業務の実施と、剪定業者への委託と同時に従業員による除草作業を行いました。

(事業報告書様式3)

1 有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当

公園名	月	稼働日数/稼働率
菊名池公園プール	7月	24日/100%
	8月	31日/100%
	9月	3日/100%
	計	58日/100%
綱島公園プール	7月	
	8月	
	9月	
	計	

2 令和5年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入)

菊名池公園プール

月別	公園の利用人数	備考
7月	25,777人	
8月	26,473人	
9月	4,224人	
年間合計	56,474人	

綱島公園プール

月別	公園の利用人数	備考
7月		
8月		
9月		
年間合計		

※綱島公園プール可動床老朽化のため休場

菊名池公園プール・綱島公園プール 令和5年度 事業報告書

(事業報告書様式4)

令和5年度修繕実績 (※指定管理者が実施したもののみ記入)

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または直営かの記載
2023年4月	菊名池 ろ過装置分解・洗浄組立	979,000円	富田屋管工株式会社
2023年6月	菊名池 管理棟男子更衣室 トイレ修繕	99,000円	富田屋管工株式会社
2023年7月	菊名池 幼児用トイレ修繕	128,700円	富田屋管工株式会社
2023年8月	菊名池 インターロッキング補修	30,800円	富田屋管工株式会社
2023年8月	菊名池 幼児トイレ污水管詰まり 工事	352,000円	富田屋管工株式会社
合計		1,589,500円	

(事業報告書様式5)

令和5年度増減備品一覧 (※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入)

菊名池公園プール

特になし

綱島公園プール

特になし

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

菊名池公園プール

特になし

綱島公園プール

営業に関するお問い合わせ多数あり

事件・事故・災害対応報告

菊名池公園プール

	年月日	内容	対応結果
1	2023年7月28日	更衣室にて意識混濁による緊急搬送	緊急搬送後、貧血と脱水症状と診断された
2	2023年8月6日	利用者が胸の鈍痛を訴える	緊急搬送後、貧血と診断された

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

菊名池公園プール

◇総合満足度は51.5%と半数。継続利用意向は93.3%と高い評価でした。

- ◆ 総合満足度は「満足」は51.5%と満足度は半数で「普通」は42.7%、「不満」は5.8%となっております。
- ◆ 継続利用意向は「利用したい」が93.3%と非常に高く、「利用したくない」との回答はみられませんでした。

◇利用目的は交流、プールの認知経路は紹介との回答が多くみられました。

- ◆ 利用目的は「仲間・友人との交流」が47.3%で約半数、「家族との交流」が29.1%と交流目的が多く、利用頻度は「月1~2回」が38.2%で最も多い状態でした。
- ◆ プールの認知経路は「友人・知人の紹介」が50.9%で最も多く、「ホームページ」は15.7%となっております。

◇施設評価は「清潔さ」に課題、スタッフ対応は7割前後の満足度で一定の評価を得られました。

- ◆ 【清潔さ】に関する3項目と【利便性】の3項目では、「満足」の割合が4割に満たず、評価が低くなっております。トイレに関しては「不満」の割合が高く『トイレの清潔さ』では24.7%、『トイレの使いやすさ』では27.1%となっております。
- ◆ 【スタッフ】に関する3項目は満足度が7割前後と、一定の評価を得ております。
- ◆ 『プール主催のイベント・催し』は「満足」が44.4%、「普通」が55.6%で、「不満」との回答はみられませんでした。◇「楽しかった」がトイレや更衣室の清潔さ、「シャワーの温度」への要望ありました。今後開催してほしいイベントは「ナイトプール」との声が挙がっております。

- ◆ 継続利用意向の理由では、「楽しかった」「(家から)近い」のほか、「子供が楽しんでいた・楽しそう」といった声が多く挙げられました。意見・要望では、トイレや更衣室をきれいにしてほしいという声が複数挙げられたほか、「ロッカー」や「シャワーを温水にしてほしい」という声も複数挙げられています。今後開催・充実してほしいイベントや催しについては、「ナイトプール」の開催を望む声が挙げられています。

(事業報告書様式8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	2023年 7月2日	指定管理者講習	20名 (責任者・副責任者)	責任者として従事する社員を対象に指定管理者としての心構えや、施設の設置目的の達成のための講習を行いました。各施設責任者が責任をもって業務に取り組み、夏季限定の公園プールを安全かつスムーズに運営することができました。
2	2023年 7月2日	人権啓発研修	20名 (責任者・副責任者)	責任者として従事する社員を主対象に、人権に関する基本研修や公平・平等な施設運営について研修を行いました。
3	採用後 随時	CS（顧客満足度）研修	全スタッフ	全プールスタッフを対象に、CS向上に向けての取組み検討や苦情処理方法の確認を行いました。前年度にあがったクレームについて対処法を協議し再発防止につなげました。
4	採用後 随時	コンプライアンス（法令遵守）研修	全スタッフ	法令及び規則等の確認や、コンプライアンス教育についての研修を行いました。個人情報の取扱、ハラスメントについて理解し働きやすい環境を整えました。
	2023年 7月2日 採用後 随時	防犯・防災・緊急時対応 研修	全スタッフ	危機管理行動マニュアルの読み合わせ、応急措置法、心肺蘇生法、AEDの取扱について消防署の方を講師に研修を行いました。
	2023年 7月2日 採用後 随時	接遇マナー研修	全スタッフ	全プールスタッフを対象に接遇研修及び実務研修を行いました。 職員の行動がプール全体のイメージになることを理解させ、大きなトラブルなく運営することができました。
	2023年 7月2日 採用後 随時	個人情報保護及び情報公開	全スタッフ	全プールを対象に個人情報保護法等の理解とプライバシーマークに基づいた研修を行いました。

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧 (自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
スタンプカードサービス	小学生以下を対象に1回のご利用につき1つスタンプを押印し10回分のスタンプを貯めたら無料券をプレゼントしました。大好評で継続利用の意向を高めることができました。	約340枚配布	営業期間中
共通回数券の発行	利用回数の多いご利用者への満足度向上のため、5時間利用分の料金で6時間(1時間券×6枚)利用できる回数券を用意しました。利用促進につながり複数回利用していただくことができました。	多数	営業期間中
1日券の発行	時間を気にせず1日中楽しんでいただくため、1日フリーパスを用意しました。	—	営業期間中
空気入れの貸出	エアーコンプレッサーを各プールに1台ずつ用意しました。空気を入れる時間を短縮し、利用者にも少しでも長くプールを楽しんでいただくことができました。	多数	営業期間中
遊具の貸出	希望される利用者に浮き輪の貸出を行いました。	多数	営業期間中
アヒルと遊ぼう	子ども用プールに設置するビニールプールにアヒルの人形を沢山浮かべるイベントを開催し、多くの利用者を楽しんでいただきました。	多数	7月~9月 毎週土日
ミニミニライフガード誕生!	希望される利用者にはライフガードTシャツ・メガホン・監視キャップを身につけていただき、ライフガード体験をしていただきました。	19名	8月6日
夏の思い出発表会	利用者から募集して決定した当グループの横浜市公園プールイメージキャラクター「ハピプルちゃん」に色をつけていただき、施設内に掲示しました。	多数	営業期間中
無料開放デー	利用者の方々への感謝のため、プールを無料で開放しました。	364名	8月31日
特別感謝デー	利用者の方々への感謝のため、1時間分の料金で2時間使用していただきました。	248名	8月14日

菊名池公園プール・綱島公園プール 令和5年度 事業報告書

宝探し (子供プール)	子どもの喜びそうなきれいな石やカラーボール等をプール内に沈めて、拾うイベントを開催しました。遊びの中で水に親しんでいただきました。	98名	8月12日
宝探し (25Mプール)	25mプールを利用して水底に沈めた石やカラーボールを捕りに行くイベントを実施しました。	100名以上	8月13日
パークプール グラム	来場者が写真を撮りたくなるようなスポットを作成し、SNSを用いた宣伝戦略を行います。撮影用の小物を用意するなど楽しんでいただきながらプールの魅力を拡散していただきました。	多数	営業期間中
エコキャップ 活動	環境活動の一環として回収ボックスを配置して、ペットボトルキャップリサイクルに取り組みました。	多数	営業期間中
水中運動会	水中からビニールボールを目標に向かって投げ入れる玉入れ形式のゲームや水中マラソン、ビート板を使ったボール運びゲーム等を行い、運動会に参加しているような気分を味わっていただきました。	100名以上	8月19日

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

菊名池公園プール・綱島公園プール

有料事業の実施なし

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数	実施月
ろ過機点検	ろ過機整備	富田屋管工(株)	152,900 円	3 回	6 月 7 月 9 月
仮設トイレ設置 (菊名池)	仮設トイレの設置及び撤去	富田屋管工(株)	770,000 円		7 月 9 月
廃棄物処理	廃棄物回収及び 処理	(有)林商会	345,070 円	随時	
除草・剪定	植栽剪定	(有)森造園	407,000 円	1 回	6 月
プール槽内清掃	函体清掃	(株)スリーウッド	682,000 円	1 回	6 月
水質検査	プール水質検査	(株)シェル商事	94,490 円	2 回	7 月 8 月
利用者満足度 調査	利用者アンケートの実施、 モニタリング結果の作成	(株)MSS	47,520 円	1 回	8 月
消防設備点検	消防設備点検	東宝防災(株)	220,000 円	3 回	7 月 9 月 3 月

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位：円)

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	9,429,870		9,429,870	2,535,422	6,894,448	指定管理料戻入 6,894,448円(綱島公園プール休止に係る指定管理料の減額)
利用料金収入	17,000,000		17,000,000	21,000,750	-4,000,750	
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	0		0	0	0	
その他雑入	0		0	0	0	
収入合計	26,429,870		26,429,870	23,536,172	2,893,698	

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
支出の部						
人件費	14,395,336		14,395,336	13,953,776	441,560	
給与・賃金	13,095,336		13,095,336	12,745,598	349,738	
社会保険料	500,000		500,000	313,422	186,578	
通勤手当	800,000		800,000	894,756	-94,756	
福利厚生費	0		0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職者給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	4,050,000		4,050,000	4,357,400	-307,400	
旅費	0		0	0	0	
消耗品費	1,500,000		1,500,000	2,792,054	-1,292,054	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信運搬費	0		0	0	0	
(横浜市への支払い分)	0		0	0	0	
(その他)	0		0	0	0	
備品購入費	500,000		500,000	272,025	227,975	
保険料	150,000		150,000	159,290	-9,290	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	200,000		200,000	1,134,031	-934,031	
手数料	0		0	0	0	
その他事務費	1,700,000		1,700,000	0	1,700,000	
自主事業費	0		0	0	0	

菊名池公園プール・綱島公園プール 令和5年度 事業報告書

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
支出の部						
管理費総合計	5,050,000		5,050,000	3,490,960	1,559,040	
光熱水費合計	0		0	0	0	
光熱水費(電気)	0		0	0	0	
光熱水費(ガス)	0		0	0	0	
光熱水費(水道)	0		0	0	0	
光熱水費(下水道)	0		0	0	0	
清掃費	750,000		750,000	682,000	68,000	
修繕費	1,000,000		1,000,000	1,589,500	-589,500	
機械警備費	0		0	0	0	
施設保全費	3,300,000		3,300,000	1,219,460	2,080,540	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	0		0	220,000	-220,000	
電気設備保守	0		0	0	0	
園地管理費	450,000		450,000	407,000	43,000	
その他保全費・園地管理費	2,850,000		2,850,000	592,460	2,257,540	可動床 0 ろ過 152,900 水質 94,490 廃棄物 345,070
共益費(合築等の場合)						
公租公課	1,434,534		1,434,534	1,220,530	214,004	
公租公課(事務所税)	0		0	0	0	
公租公課(消費税)	1,434,534		1,434,534	1,220,530	214,004	
公租公課(印紙税)	0		0	0	0	
その他公租公課	0		0	0	0	
事務経費	600,000		600,000	0	600,000	
事務経費(本部分)	600,000		600,000	0	600,000	
事務経費(当該施設分)	0		0	0	0	
雑費	900,000		900,000	1,526,520	-626,520	
支出合計	26,429,870		26,429,870	24,549,186	1,880,684	
差引	0		0	-1,013,014	1,013,014	

設置管理許可収入合計	50,000		50,000	200,000	-150,000	
設置管理許可支出合計	50,000		50,000	85,433	-35,433	
差引	0		0	114,567	-114,567	

今年度の収支報告

今年度は天候に恵まれたこともあり、終日休場することなく営業ができました。また記録的な猛暑日の連続により過去1番の利用料金収入でした。

(事業報告書様式12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 ◎・○・△	改善点等 今後の取組
<p>業務運営1 (事業計画書様式2：運營業務の実施計画・取組)</p>	<p>各目標設定について適切な運営計画を設けることで、利用者の反復利用につながるよう努めます。 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「再来希望」の項目について「また来たい」の評価を85%以上取得</p>	<p>毎月責任者会議にて昨年度反省点から、今年度の運営方法について協議を進めました。 コロナ制限なしの運営になるため営業開始の事前周知、熱中症対策の強化を行えるよう準備を進めました。 綱島公園プールの休場についてHP・及び施設にPOPを掲示しました。 外部モニタリング調査では再来希望が93.3%と目標数値を上回りました。</p>	◎	<p>準備期間中協議した内容をもとに、開場期間中、安心して、気持ちよく、楽しく利用していただけるよう、運営してまいります。</p>
<p>業務運営2 (事業計画書様式2：管理運営体制、人員の配置と研修計画)</p>	<p>適正な監視体制を構築し、研修の徹底により利用者の事故を未然に防ぎ、各公園プール事故件数0件を目指します。 公共施設に従事するスタッフとしてふさわしい対応を取れるように人材育成を行います。 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「職員の応対」の項目について「満足」の評価を80%以上取得</p>	<p>7/2 菊名池にて全体研修実施 港北区篠原出張所消防員の方に講習依頼しました。 6/25 旭区役所所内訓練所にて、責任者、副責任者、監視スタッフ対象に上級救命講習開催しました。(47名参加) 開場期間中、グループ責任者が随時巡回を実施し必要に応じて責任者、スタッフへ研修を実施しました。 全体研修に参加できなかったスタッフには、各プール責任者より随時研修を実施しました。 事故件数は目標値の0件でした。</p>	○	<p>全体研修に全スタッフが参加できるよう調整いたします。 令和6年度は職員の身だしなみについて全体研修等で指導していきます。</p>

		外部モニタリング評価では職員の対応満足度は身だしなみ等の項目で68.3%、接遇態度の項目で69.0%、説明の仕方では72.6%と全ての項目で目標値を下回りました。		
業務運営3 (事業計画書様式3:利用者サービスの向上・利用促進策)	自主事業を盛り込むことにより、利用者が更にプールで楽しめる環境を創出します。また、コロナ感染状況を考慮した運営方針の実施に努めます。 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「イベント・催しについて」の項目について「満足」の評価を80%以上取得	新たな自主事業 ・水中運動会 ・パークプールプログラム 上記開催に向けて、実施方法について協議、また準備を進めました。 6/24 菊名函体塗装イベント実施しました。 (68名参加) 外部モニタリング調査ではイベントの満足度については44%と目標値を下回りました。	△	新たな自主事業を展開し、さらに楽しんでいただける環境を創出し、飽きさせないプールづくりに努めます。
業務運営4 (事業計画書様式3:広報・プロモーションの取組)	誰でも不自由なくホームページを閲覧していただけるよう、WEBコンテンツのアクセスシビリティはレベルAAを達成基準としスマートフォンからの閲覧にも対応できるようリニューアルします。	運営方法などをHP上に掲載しました。	△	昨年度の反省を踏まえてHPを改良し、利用者にわかりやすく、正確なご案内を迅速に発信してまいります
業務運営5 (事業計画書様式3:市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	地域の消防署と連携をして、消防職員及び消防団の訓練場所としてプールを提供いたします。 ・地産地消型の運営を目指し、自主事業の「ミニミニライフガード誕生!」を8月に1回開催いたします。 閉場中の場合に限り、市との協議も踏まえ、利用者からの要望事項に応じて隣接する公	菊名池公園プールを港北消防署消防訓練のためにプールを提供しました。 7月港北消防署実施5回(40名程度) 9月港北消防署実施4回(25名程度) 9月消防団による放水訓練等(100名程度)	◎	引き続き、地域消防団の訓練場や、閉場期間中、地域のイベントのトイレや更衣室場所として積極的に開放いたします。

	園を用いたお祭りや、イベントの際にトイレや更衣場所としての施設を開放いたします。	8/6 ミニミニライフガードイベントを開催し、地域の子供たちと交流をはかりました。 (19名参加)		
業務運営6 (事業計画書様式3：地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)				
業務運営7 (事業計画書様式3：本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	開場期間中、「緑をつくる」取組として、施設入口にプランターを設置いたします。また、綱島公園プールにて子どもたちを対象にした水生昆虫救出イベントを開催いたします。 ペットボトル回収事業を展開して、循環型社会に向けた取組をするとともに、利用者の方へSDGsの普及に努めます。	開場前に、危険な箇所等は取り除きました。 各プール危険な行為、禁止行為について引継ぎノートにて共有しました。 開場期間中、「緑をつくる」取組として、施設入口にプランターを設置しました。また、ペットボトルキャップ回収の実施、場内へPOPを掲示してSDGS普及に努めました。(10プール合計9.8kg 4,800個) 昨年度よりも少ない回収でしたが、回収したペットボトルキャップは認定NPO 邦人世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)へ寄付いたしました。	○	引き続き自主事業として、環境に配慮した活動を展開し、SDGs普及に努めてまいります。
業務運営8 (事業計画書様式4：公園の魅力高める施設保全・管理)	プール開場までに、利用者にとって利便性が悪い・危険であると感じるような箇所を出来得る限り取除きます。 利用者及びプール監視員に対するヒヤリハット図を作成し、施設及びコントロールルーム・スタッフ控室に貼り付けます。	プール内突起箇所等危険な箇所を開場前に確認し水中ボンド、やすり、ペンキ等で取り除きました。 ヒヤリハット図については計画通り実施できませんでしたが、朝礼・夕礼にて危険個所の周知をいたしました	○	開場期間中であっても、利便性が悪い、危険性があると感じるような箇所について調査し、随時修繕を行います。 来年度は各プールヒヤリハット図を作成し、安全確認の徹底に努めます。

<p>業務運営 9 (事業計画書様式4:施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)</p>	<p>巡回点検を月に2回実施し、不具合箇所の早期発見に努めます。また、開場期間中、責任者による始業終業チェックを毎日実施します。 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「施設の清潔さ」の項目について「満足」の評価を75%以上取得</p>	<p>菊名池 6/17~6/20 函体清掃 函体清掃終了後、晴天時随時タッチアップ作業 高圧洗浄機を用いてトイレ内、プールサイド入口付近入念に清掃いたしました。 外部モニタリング調査の施設の清潔さについては4項目ありまして、「プールの水質」については53.4%、「施設建物の清潔さ」では32.0%、「更衣室、ロッカーシャワー等の清潔さ」では29.0%、「トイレの清潔さ」では26.9%といずれも目標値を下回りました。</p>	<p>△ 利用者が快適に利用できるよう、毎日開場前・開場中・閉場後の清掃を徹底してまいります。</p>
<p>業務運営 10 (事業計画書様式4:巡視・清掃)</p>	<p>営業前に、市街地における貴重な緑地空間である公園施設の景観を損なわせることがないよう剪定を行います。 また、安全確保のために営業期間中も随時剪定作業を行います。</p>	<p>菊名池 6/5~6/7・7/3~7/7 剪定作業を行いました。 開場前に、委託業者剪定作業を行いました。 営業中に雑草がかなり生えてしまうため利用者の少ない日や、悪天候時にスタッフによる剪定作業を行いました。</p>	<p>◎ 緑地空間を損なわせることなく、利用者が安全に利用できるように剪定業務を行います。</p>
<p>業務運営 11 (事業計画書様式4:巡視・清掃)</p>	<p>開場期間中、利用者の安全確保を第一に捉え事故が起きないようにプールサイド、プール槽の点検と清掃を毎日実施します。また、更衣室・トイレの清掃においては、スタッフのジョブローテーションに組み込み毎日実施します。 閉場期間中、巡回点検を月2回実施し、不具合箇所の早期発見に努めるとともに、月例点検表を作成し市に報告します。</p>	<p>毎月巡回点検2回実施 【月例点検表】に記載 閉場期間中に不具合箇所を発見し、修繕対応をしたことで、営業期間は問題なく営業することができました</p>	<p>○ 備品・予備品に関しましては一括発注をしていきます。また修繕に関しましては予算の範囲以内で積極的に修繕対応を実施していきます。</p>

<p>収支 (事業計画書様式7：収入確保、経費節減策)</p>	<p>修繕費予算の完全消化を見据えて、見積合せを行うことによる経費削減を図りながら効果的な修繕を行います。 備品・消耗品等の支出について予算額を超過しないよう、各公園プールの備品・消耗品等を一括発注することにより、経費を削減いたします。</p>	<p>菊名池公園プール 管理棟男子更衣室トイレ修繕 富田屋管工(株)¥99,000</p> <p>幼児用トイレ修繕 富田屋管工(株)128,700</p> <p>インターロッキング補修 (有)菊池建設¥30,800</p> <p>幼児トイレ污水管詰まり工事 (株)富田屋管工¥352,000</p> <p>修繕費合計 ¥610,500</p> <p>一括発注したことにより修繕費をおさえることができました。</p>	<p>○</p>	
-------------------------------------	--	---	----------	--